

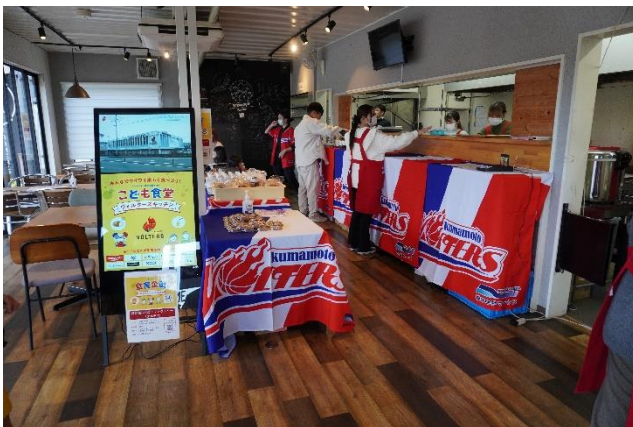
～地域で生産したお米を地域の子どもたちに～

## NOK、「熊本ヴォルターズ」が開催する子ども食堂にお米を寄付

### 熊本事業場社員らが稲刈りした新米を提供し、子どもたちの健やかな成長に貢献

NOK株式会社（本社：東京都港区芝大門、代表取締役 社長執行役員 グループ CEO：鶴 正雄、以下「NOK」）は、プロバスケットボールチーム「熊本ヴォルターズ」を運営する熊本バスケットボール株式会社（本社：熊本県熊本市、代表取締役社長：湯之上 聡、以下「熊本ヴォルターズ」）とレギュラーシーズンのオフィシャルパートナー契約を締結し、子どもたちとの地域活性を目的とした活動に共同で取り組んでいます。

その一環として、熊本ヴォルターズが運営する子ども食堂「VOLTERS KITCHEN（ヴォルターズキッチン）」に、食材として使用のお米の寄付を2023年から行っており、今年は「水田オーナー制度」で10月に収穫した新米を11月に寄付しました。そのお米を使って作られたカレーライスが、11月17日（日）と12月7日（金）に開催されたヴォルターズキッチンで延べ200名以上の子どもたちとその家族にふるまわれました。



新米を使ったカレーライスが提供された子ども食堂「ヴォルターズキッチン」の様子

NOKは、熊本事業場（熊本県阿蘇市）が位置する熊本県で、子どもたちにスポーツの楽しさを知ってもらい、地元のスポーツチームのファンになってもらうことでさらに地元へ愛着を持ってほしいと考え、2019年から熊本市をホームタウンとして活動する熊本ヴォルターズに協賛、共同でさまざまな取り組みを行っています。

熊本ヴォルターズが2022年から開催しているヴォルターズキッチンへのお米の寄付は2023年から開始し、2024年は10月に収穫したばかりの40kgの新米を11月に届けました。お米の一部をNOKが提供することにより、ヴォルターズキッチンの活動の継続性を高めるとともに、地域の交流の輪を広げることに貢献いたします。

寄付しているお米は、地下水の保全活動の一環として2019年からNOKが協賛している公益財団法人 くまもと地下水財団「水田オーナー制度」にて収穫された新米です。熊本県菊池郡大津町にある737㎡の水田のオーナーとなって、NOK 熊本事業場の社員やその家族が農作業の一部をお手伝いしており、今年は約270kgが収穫されました。収穫したお米は、今回のヴォルターズキッチンのほか、熊本市のフードバンクにも毎年寄付を行っています。

## ■ 地域で生産された新米で子どもたちの成長を育む、子ども食堂「ヴォルターズキッチン」

11月17日（日）と12月7日（金）に開催された「ヴォルターズキッチン」には、延べ200名以上の子どもたちとその家族が参加しました。今回のメニューはカレーライスで、お菓子もセットになった満足感の高い食事でした。カレーライスのごはんが地域で作られた新米であることを知った参加者からは、「ご飯がつつやして、美味しい」「香りが良く、ふっくらしている」など、新米ならではの味覚を楽しみ、充実した食事の時間を過ごしていました。



NOK 社員もサポート



「水田オーナー制度」で収穫した新米が使われた  
カレーライス

## ■ NOK 熊本事業場からのコメント

私たちは、熊本ヴォルターズと同じく、次世代を担う子どもたちを応援しており、その活動の一環として、「水田オーナー制度」で収穫したお米をヴォルターズキッチンを通じて、地域の子どもたちへ届けています。私たちが収穫したお米を子どもたちに美味しく食べてもらい、みんなで楽しい時間を過ごせたことを嬉しく思います。熊本ヴォルターズへの想いをより深めていただき、地元愛が育まれることを期待しています。

50年以上に渡り、地域に根差して事業を継続している私たちは、これからも地域社会への貢献に取り組んでいきます。

## ■ 熊本ヴォルターズへの協賛を通じた次世代の支援・育成活動

NOK は、熊本ヴォルターズを応援するとともに、地域の子どもたちの健やかな成長に取り組み、熊本県を盛り上げて行きたいと考えています。

<子どもを対象にした主な取り組み>

- ・スポンサーゲームへの招待（各日100名）
- ・スポンサーゲーム時にノベルティグッズを子どもたちへ先着配布
- ・熊本ヴォルターズ所属選手によるバスケットボール教室「ドリームキャラバン」の開催。対象は小中学生で、NOK 熊本事業場の体育館を会場として提供
- ・ドネーションパートナーとして「ドリームキャラバン」へ参加したチームへロゴ入りボールを寄付
- ・熊本ヴォルターズが運営する中学生の地域クラブ「熊本ヴォルターズ U15 阿蘇」の活動拠点に NOK 熊本事業場の体育館を提供
- ・「熊本ヴォルターズ U15 阿蘇」に所属する子どもたちを対象に、体育館を使用している地域の企業への理解を深める工場見学を実施

## ■ VOLTERS KITCHEN (ヴォルターズキッチン) NOK お米提供時の開催概要

- ・ 1 回目開催日／会場：2024 年 11 月 17 日（日）／メディアメッセ桜十字（熊本県熊本市中央区）
- ・ 2 回目開催日／会場：2024 年 12 月 7 日（金）／株式会社丸菱ホールディングス（熊本県上益城郡益城町）
- ・ 参 加 者：子ども、大人 各回約 100 名
- ・ 内 容：子どもに低価格で食事とお菓子を用意するとともに、地域の交流の場を提供しています。  
熊本ヴォルターズをきっかけに、たくさんの人々が集い、一緒にご飯を食べながら語り、笑顔がうまれる場所を目指しています。

## ■ NOK 熊本事業場によるその他の次世代の支援・育成活動

NOK グループは、良き企業市民として地域社会に愛され信頼され、誇りに感じてもらいながら共に発展していけるよう、地域社会とのコミュニケーションを大事にしています。なかでも事業所が所在する各国・各地域のコミュニティの持続可能な発展に貢献できる活動と、未来を担う次世代の育成や支援活動に注力しており、NOK 熊本事業場では以下の活動に取り組んでいます。

- ・ くまもと地下水財団「水田オーナー制度」による収穫したお米を、熊本市子ども食堂応援プロジェクトを通じて、フードバンク熊本へ寄付（2019 年から毎年）
- ・ 阿蘇の学童野球新人戦大会への協賛（毎年 10 月開催。NOK グループ 3 社で協賛）
- ・ 女子バレーボールチーム「フォレストリーヴズ熊本」によるバレーボール教室の開催（2024 年 9 月初開催）
- ・ NOK 熊本事業場体育館を一般使用として貸出（高校生の部活動、保育園の運動会（雨天時））

## ■ 「水田オーナー制度」への協賛を通じたサステナビリティ活動について

ヴォルターズキッチンに寄付しているお米は、公益財団法人 くまもと地下水財団による「水田オーナー制度」で収穫されたものです。熊本県阿蘇市に位置する NOK 熊本事業場は、水資源に恵まれた地域に立地し、シール製品の製造に欠かせない水は、地下水をくみ上げて工業用水として使用していることから、地下水保全の一助となる活動として同制度に 2019 年から協賛しています。水の恵みを共有する生産者と協働して、休耕田を有効活用し、地下水を生み出す装置でもある水田を維持するとともに、地域の産業でもある米作りを支援し、農業の担い手不足などの地域課題の解決にも貢献していきます。また、素晴らしい阿蘇の里山の景観の保全にも努めてまいります。



2024 年 6 月に行われた田植えの様子



2024 年 10 月に行われた稲刈りの様子



2024 年度「水田オーナー制度」  
稲刈りの参加者

リリースに関するお問い合わせ

NOK 株式会社 CEO オフィス コーポレートアフェアーズ コーポレートコミュニケーション部

TEL : 03 - 5405 - 6372 Mail : mb\_nok\_corporate\_affairs@jp.nokgrp.com

#### ■ NOK グループについて

NOK グループは「Essential Core Manufacturing — 社会に不可欠な中心領域を担うモノづくり」を掲げ、豊かな社会の根幹となる「安全」と「快適」を支えています。15 の国と地域に所在するグループ 93 社、約 38,000 人で、積み重ねた基礎研究に基づく製品開発、高品質での大量・安定生産を実現しています。自動車をはじめとするモビリティ、PC やスマートフォンに代表される電子機器、OA 機器、医療・ヘルスケア機器、産業用ロボット、そして人工衛星など、あらゆる産業分野に技術・製品を提供し続けます。

#### ■ NOK 株式会社 熊本事業場について

NOK 熊本事業場では、NOK の主力製品のひとつである、気体や液体を密封するシール製品「O リング」などを生産。これらのシール製品は、自動車、建設機械、農業機械、住宅設備関連機器など、様々な場所で活躍しています。

所在地：熊本県阿蘇市永草 2089